

ゼミ活動報告 「宮川研究室6期生卒業記念パーティー」

谷上 恵海

3月25日月曜日、6期生の先輩方の卒業パーティーを行いました。この日は暖かい風が吹いてとても過ごしやすい一日で、昼間は咲き誇る花をバックに先輩方と写真を沢山撮りました。卒業式にはカラフルで可愛らしい袴姿の6期生の女性陣も、卒業パーティーには一段と綺麗なドレス姿だったので、一同見とれてしまいました。

ゼミ長である西尾の乾杯でスタートし、しばらくして先生から6期生への卒業のお祝いの言葉をいただきました。先生の一言一言が胸に響き、自分の卒業じゃないのにこの時点でグッと胸にこみ上げてきました。

一時間近く歓談した後、動画で6期生の2年半のゼミの思い出を振り返りました。

まだ私たちが知らない5、6期生の滋賀の夏合宿（当たり前だけどみなさん若い！笑）、我々7期生や8期生が入ってからのクリスマス会や合宿など、6期生と撮った写真を見れば見るほど胸が熱くなりました。甲子園も行ったな〜とか、三商大でもプレゼンしたな〜とか思い出がどんどん積み重なり、その瞬間先輩一人一人との思い出で頭がいっぱいになりました。動画の最後には先生から6期生一人一人に対してのキャッチフレーズと、この先の人生におけるアドバイスをいただきました。もう学情に行っても先輩達いないんだ…とジワジワ実感が湧いてきて、周りを見渡すとみんな同じ気持ちなのか、涙を流す人が何人もいました。



先輩方のスピーチが始まり、これがもう涙なしには聞いていただけませんでした。（今思うと泣いてばかりでした笑）このゼミに入ったきっかけや、学んだこと、そして先生や6期生に対する感謝の言葉を述べられていました。その中で個人的にはせいやさんの「ゼミの2年間はとても長く感じた。それは充実した2年間で、この先も長いと感じるほど濃い人生を過ごしたいと考えている」という言葉は、大統領のスピーチ並に完璧で胸が熱くなりました。ふと来年の自分の姿を想像し、残り一年も3回生の時以上に濃い日々を過ごそうと思いました。



7期生から6期生に対するメッセージも、一言じゃ納めきれずに思いと涙が溢れてしまいました。先輩方に教わったこと、一緒に遊んだこと、それらを次の8期生に返していこうと心に決めました。花束やアルバム、写真立て、DVDをプレゼントし、最後に全員で写真撮影をしました。もう先輩方と全体写真を撮るのも最後か…と思うとやはり寂しくなります。そしてお決まりの先生の一言「木岡！なんかやって！」は、次は一体誰がやるのでしょうか。7期生男子、気合いが入ります。



二次会は宮川ゼミ恒例のカラオケです！ここでも思い出の曲を全員で歌います。6期生がクリスマス会で披露した星野源の「恋」で始まり、まゆびずさんが歌う「島唄」では全員でイーヤーサーサーと叫びます。ドリカムの「大阪LOVER」は私がすごく好きな歌なので、東京で就職される先輩方も、この歌を聞きながら大阪に戻ってきて下さい！笑

そしてなんと、二次会の後半からは「栄光の架橋」と共に5期生がサプライズで登場！久しぶりにやなぎーさんの気まぐれロマンティックを聞いたり、先生とステージで歌うなど大盛り上がりでした。いつも感じていることですが、卒業パーティー1日を通してより一層、良い先生とゼミ生達に恵まれていると感じました。6期生の先輩方、社会人になってもイキイキと毎日を過ごして下さい、そしていつでも会いに来て下さいね。

